

第3回 光陽地区公民館と高齢者ふれあいセンター朝陽の機能集約に向けた意見交換会

日 時：令和6年7月20日（土）10：00～11：10

場 所：光陽地区公民館 3階会議室

出席者：（生涯学習部）池内生涯学習部長

（生涯学習課）井出課長、加柴主幹、畑部担当長、田中担当員

（福祉政策課）田中課長、前田主任

（公建マネ課）頓花参事

参加者：19名

1. デイサービスセンターの改修について

※別紙1図面参照（案①2階の貸室を「多目的室」と表記しているが、改修後は「多目的ホール」とする予定）

（公建マネ課）

前回の意見交換会（6月1日開催）でお示した改修案が別紙1中段（改修後（案①））、であり、その案に対し皆様から挙げられた意見を反映し変更したものが別紙1下段（改修後（案②））である。

主な変更は下記のとおり。

- ・2階多目的ホールについて、案①では活動スペースを極力広く確保することを優先していたが、「トイレの数が少ない」との意見を踏まえ、案②女子トイレ・男子トイレを設ける。
- ・トイレの後ろが空間となるので打合せスペース（約4畳）も設ける。
⇒多目的ホールの活動スペースは約97㎡（案①）⇒約64㎡（案②）に減少するが、小学校の教室程度の広さは確保できる見込み。

① トイレの改修について

（利用者）

今日初めて示された案について、賛成 or 反対を決めるのは難しいのではないか。

また、利用者は高齢者が多く階段の上り下りが大変という方も少なくないため、1階に多目的トイレが1つしかないというのは、少ないのではないか。デイサービスセンターの開館時は必ず高齢者ふれあいセンター朝陽も開館しており、トイレも利用できるという理解で良いか。

(公建マネ課)

デイサービスセンターと高齢者ふれあいセンター朝陽は、一体の施設として運営を行っていくため、一方しか開館していないという状況にはならない。貸室の利用時は、高齢者ふれあいセンター朝陽側の事務所で鍵の受け渡しを行い、事務所横に設置予定の出入り口からデイサービスセンター側へ移動いただく形となる。したがって、高齢者ふれあいセンター朝陽側のトイレも利用できる。

(利用者)

高齢者ふれあいセンター朝陽側の現在のトイレの数を教えて欲しい。

(公建マネ課)

現在のトイレの数は、以下のとおり。

○1階

男子 … 大1、小2

女子 … 大2

○2階

男子 … 大2、小3

女子 … 大3

施設全体でみると、数は足りると思われるが、利用者である皆様がデイサービスセンター2階の多目的ホールを利用いただく際に、より広い活動スペースを確保する方が良いのか、それともトイレが少ないことの方が不便とを感じるのかについてご意見をいただきたい。

建築の担当者としては、トイレの使用頻度や施設全体のトイレ数を考えた場合、トイレ数の確保のために多目的ホールの活動スペースを縮小するのはお勧めしない。

(利用者)

高齢者ふれあいセンター朝陽のトイレの数も含めると十分と思われる。

(利用者)

光陽地区公民館の集会室と同じ広さの部屋は、高齢者ふれあいセンター朝陽側にはないため、光陽地区公民館を高齢者ふれあいセンター朝陽に機能集約するということに無理が出てくるであろう。卓球などで広いスペースが必要な団体から、高齢者ふれあいセンター朝陽2階の集会室を使いたいという声も出てくると思うが、集会室だけでは調整がつかないと思う。活動スペースを広く確保できる前回の案①の方が良い。

(生涯学習課)

今回の意見では、トイレの設置ではなく活動スペースが広い方が良いという意見が多数なので、改修案①で決定させていただいて良いか。

⇒一同、異議なし。

② 光陽地区公民館のクラブの備品について

(生涯学習課)

前回の意見交換会（6月1日開催）において、光陽地区公民館で保管している各利用団体の物品について、機能集約後にどうなるのかという質問が挙がったことから、同館の利用者を対象に「活動団体物品調査」を実施するとともに、実際の保管状況も当課で確認させていただいた。

それらを踏まえ、本日の「次第」に写真でお示ししているキャビネット（5段・観音開き）計5台を、高齢者ふれあいセンター朝陽1階ロビーのヘルストロン室側の壁に設置したいと考えている。基本的には、1団体につき1段利用いただき、青指のテントや卓球の球を拾うネットなど、サイズが収まらない物品については、倉庫を利用いただくことを検討している。

なお、各団体の保管物品は最小限としていただけるよう改めてご協力をお願いしたい。

(利用者)

1団体につき1段しか利用できないのか。

(生涯学習課)

お見込みのとおりである。光陽地区公民館で物品の保管状況を確認したところ、ほとんどの団体は、この容量で十分に収まると思われる。

(利用者)

ピアノやその椅子はどうなるのか。

(生涯学習課)

ピアノや椅子はクラブが所有している物品ではなく館の備品であるため、今回お示ししている保管場所とは別で置き場所を検討する。

以上を踏まえ、収納スペースについて、お示ししている案で進めて良いか。

⇒一同、異議なし。

③ 多目的ホールの利用方法について

(生涯学習課)

前回の意見交換会（6月1日開催）では、会議などに使用する机・椅子について「常設して欲しい」、「必用に応じて出し入れをしたい」といういずれの意見も挙がっていた。当課としては、多目的に利用いただけるよう、キャスター付きの机を備え付け、必要に応じて出し入れいただく方法を検討しているがいかがか。

(利用者)

キャスター付きの机にしていきたい。

(利用者)

机と椅子は必要に応じて出し入れする方が良いのではないか。

(生涯学習課)

机は固定せずキャスター付きのものとし、必要に応じて出し入れする形で良いか。

⇒一同、異議なし。

2. 高齢者ふれあいセンター朝陽 集会室アンケートの結果について

(福祉政策課)

前回の意見交換会（6月1日開催）において、高齢者ふれあいセンター朝陽2階の集会室の床材について意見が挙がったため、変更を希望するか否かについて同センターの利用者にアンケートを行った。

クラブ11団体のうち、8団体からいただいた回答結果を以下のとおり報告する。

また、これについて光陽地区公民館の利用団体の皆様にもご意見を伺いたい。

① 集会室の床は今のままでよいと思いますか。

はい…2名、いいえ…6名、どちらでもよい…0名

② （①で「いいえ」を選択した方対象）床材を変更するとしたら、どのような素材が良いと思いますか。※複数回答可

床張り…3名、絨毯…0名、クッション素材…3名、
その他…1名（リノリウム）

③ その他の意見

Wi-Fi 設置や駐輪場の屋根の設置を希望する意見あり。

(公建マネ課)

フローリング素材は劣化し易く、つなぎ目が割れるなどの危険性もある。また、高齢者ふれあいセンター朝陽の集会室の床で転倒して骨折したとの話も聞いているので、ゴムや発泡スチロールなどを含むクッション性のある素材の方が適していると思われる。

(利用者)

クッション性がある素材だと歪みがあると思うが、運動を行う際に支障はないか。

(公建マネ課)

利用に差し障る程に柔らかい訳ではない。

(利用者)

劣化し易いということはないのか。

(公建マネ課)

劣化のしやすさはグレードによる。一般家庭用ではなく公共施設向けのものであれば、懸念する程のことではないと考える。

また、フローリング素材は、部屋の出入口がフラットなため、開閉時の擦れによって劣化のしやすさが懸念である。

(利用者)

高齢者ふれあいセンター朝陽の改修もデイサービスセンターと同時に行うのか。その場合、一時全面休館となるのか。

(公建マネ課)

作業工程としてはまずデイサービスセンター側の改修を行い、高齢者ふれあいセンター朝陽側の改修へ移る流れになるかと思うが、全面休館とするかは高齢者ふれあいセンター朝陽の改修範囲による。

(利用者)

フローリングの方が良いとの団体があればどうするのか。

(生涯学習課)

1回目の意見交換会（5月7日開催）の会場であったデイサービスセンター2階の部屋はフローリング素材である。多目的ホール2の床は改修せずそのまま使う予定である。

(利用者)

フローリング素材とした場合、卓球台を移動する際に傷がつくなど支障はないか。

(公建マネ課)

光陽地区公民館の地下にある貸室もフローリング素材であるので、その点については問題ないとする。

(公建マネ課)

集会室の床をどのような素材にするかは担当課に任せてほしいと考えるがいかがか。

⇒一同、異議なし

また、Wi-Fi 設置や駐輪場の屋根の設置費用に加え、老朽化が著しい空調設備や高齢者ふれあいセンター朝陽のトイレの改修費用についても、併せて予算要求を行う。

3. その他

(利用者)

機能集約後、どの部屋で活動したいかという希望はいつ出せばいいのか。

(生涯学習課)

例年、光陽地区公民館では次年度に向けたクラブ登録説明会を11月頃に行っているが、本件のリニューアルオープン（令和8年度4月予定）に向けては、今後の部屋の利用方法の説明などを含め、それよりも早い時期に一度説明会を行う必要があると考えている。時期は令和7年度6月～7月頃になるかと思う。その際に、部屋の希望調査を行いたいと考えている。

(利用者)

自身は朝陽地区市民協議会にも出席しているのだが、その広報部会が発行している広報紙「朝陽イレブン」に本件の記事を掲載しても良いか。

(生涯学習課)

広報紙への掲載については、先日、他の方から当課へご連絡いただき内容も確認させていただいた。掲載いただいて構わない。

(利用者)

現光陽地区公民館はいつまで活動できるのか。令和7年12月末までという話を聞いたが間違いないか。

(生涯学習課)

現光陽地区公民館は令和8年3月末まで利用いただける予定である。令和8年4月のオープンに向けて令和7年度中にデイサービスセンター・高齢者ふれあいセンター朝陽の改修工事を行い、その費用の予算要求を本年度（令和6年度）に行う。

(利用者)

現光陽地区公民館の運営協議会には自身も参加している。東光校区の連合町会長も運営協議会の副会長として参加いただいているが、機能集約後の運営を朝陽校区町会連合会に委託するということは、東光校区は施設の運営に関わらなくなるということか。これについて東光校区の町会へは説明済みか。

(生涯学習課)

意見交換会の開催案内は、東光校区の町会役員の方へも送付している。

なお、現光陽地区公民館は、地域の皆様に管理・運営を委託しており、その委託先である運営協議会の名称が「朝陽校区町会連合会」ということである。

今の運営協議会の委員に東光校区の連合町会長にも入ってもらっており、移転後に東光校区が運営や施設利用の対象から外れるということではない。

(利用者)

現光陽地区公民館は避難所に指定されていると思うが、機能集約後の施設も同様に避難所に指定されることになるのか。

(生涯学習課)

避難所指定は危機管理課が行うが、基本的に供用廃止した施設を避難所として利用することはない。機能集約後の施設を避難所とするかは、担当課が周囲の公共施設の状況等も含め、地域の方々が安全に利用いただける場所の確保を検討することになる。

(利用者)

卓球台は何台設置できるのか。

(公建マネ課)

図面で卓球台の大きさを点線でお示ししている。練習や試合でどれだけスペースが必要かは分かりかねるが、台の大きさからみて3台は設定可能と思われる。

(利用者)

練習や試合をするために施設を利用するので、その様子を実際に見てもらった上、どれだけの広さが必要かを鑑みて、改修内容を決定して欲しい。

(公建マネ課)

必要台数に合わせて建物や部屋の大きさを広くすることは不可能である。お示ししている卓球台の大きさから、動くスペースがどれだけ必要かをイメージしていただければ、何台卓球台が設置できるかのシミュレーションは可能と思う。

(生涯学習課)

光陽地区公民館の地下室で施設開放事業として卓球をされている様子や公民館まつりでの大会の様子を見たことがあるが、その時の様子から考えると2台から3台は設置可能と思われる。

(生涯学習課)

今回協議した事項について、下記のとおり決定して良いか。

- ・デイサービスセンターは別紙1の改修後(案①)を採用する。
 - ・各団体が所有する物品は、高齢者ふれあいセンター朝陽の1階ロビーに設置するキャビネットに保管いただく。基本的に1団体につき1段とするが、収まりきらないサイズの物品がある場合、倉庫などを利用いただく。
 - ・デイサービスセンターの多目的ホールは、キャスター付き机と椅子を備え付け、必要に応じて団体側で出し入れいただく。
 - ・高齢者ふれあいセンター朝陽の集会室の床材は軽運動に適したものに変更する。
また、その工事と併せてWi-Fi設置や駐輪場の屋根の設置、空調設備やトイレの改修費用についても、併せて予算要求を行う。
- ⇒一同、異議なし。